

在宅医療廃棄物の処分方法

在宅医療により家庭から排出される医療廃棄物のうち、注射針や注射器などの感染性や危険性があるものは、医療機関や一部の薬局で引取りしています。町内会の集積所には出せませんので以下の方法により処分してください。

種 別	品 目	処 分 方 法	
収集しないもの (感染性・危険性を有しているもの)	注射針、注射器 (注射針と筒が一体となったもの)	<ul style="list-style-type: none"> ・医療機関による処理 主治医に相談の上、医療機関にお持ちください。 ・薬局による処理 薬局に相談の上、購入した薬局にお持ちください。 	
収集するもの (感染性・危険性を有していないもの)	注射筒(針以外の部分)、チューブ・カテーテル類、輸液・腹膜透析・人工肛門等のビニールバッグ類(汚物等は取り除いてください)、薬、ガーゼ、脱脂綿、紙おむつ	<ul style="list-style-type: none"> ・衛生上の観点から、「燃やせるごみ」に出してください。 ※針がついたものや感染性の危険があるものは、主治医に相談の上、医療機関にお持ちください。 	
	薬の外袋、梱包材、容器	プラスチック製のもの	「容器包装(プラスチック製)」に出してください。
		紙製のもの	「容器包装(紙製)」に出してください。
	薬の缶・びん	飲み薬の缶・びん	「缶」・「びん」に出してください。
飲み薬以外の缶・びん		「燃やせないごみ」に出してください。	

3Rでごみを減らしましょう!



3R(スリーアール)とは

環境と経済が両立した循環型社会を形成していくための3つの取組の頭文字をとったものです。3Rは、リデュース、リユース、リサイクルの順番で取り組むことが求められています。

【暮らしの中の3Rの例】 みなさんも是非ご協力をお願いします。

① Reduce (リデュース) ごみの発生抑制

- 買い物をするときは、マイバッグを持参しましょう。
- 買い物は必要な分だけ購入しましょう。
- ばら売りしている野菜や果物は、包装が簡単な商品を選びましょう。



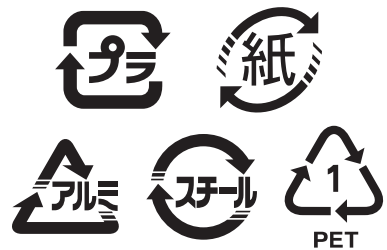
② Reuse (リユース) 再使用



- ビールやお酒は、繰り返し使えるリターナブル容器を選ぶようにしましょう。
- シャンプーなどの容器は、中身を詰め替えて何度でも使用しましょう。
- 不用になった服は、リサイクルショップやフリーマーケットに出しましょう。

③ Recycle (リサイクル) 再資源化

- 資源物は正しく分別し、決められた場所に、決められた方法で出しましょう。
- できるだけリサイクル商品を購入しましょう。



ごみの減量は市民の皆様のご理解とご協力がなければ進みません。買い物をするときには3Rに心がけ、ごみを減らすことにチャレンジしましょう。